



御所見通信

第 2 号

2020. 5. 11

藤沢市立御所見小学校

校長 加瀬 良一

4月6日の始業式、入学式以来、休校が続いています。児童のみなさんはどのように過ごしているのでしょうか。新しい学習や友だちとのコミュニケーションが十分にできない状況ですが、家でできることを見つけて積極的に取り組んでみましょう。また今回、先生達が届けた休校中の学習課題は、今までの復習だけではなく、新しい学年の学習も含まれています。新しい教科書を開いてみて、少しずつ学習を進めてみてください。登校が再開したときには、先生達にたくさん質問ができるように準備しておいてください。

さて、保護者の皆様は、子どもたちが家にいることで話す機会が増えているのではないのでしょうか。話すことは、コミュニケーションをとるためにとても大切です。話すことを「言葉のキャッチボール」で考えてみたいと思います。野球のキャッチボールに限らず、ドッジボールでパスするときであったり、バスケットボールでパスするときであったりするかもしれませんが、みなさんの多くはキャッチボールの経験があるのではないのでしょうか。そこで、キャッチボールをするときの思い浮かべてください。相手を取りやすいように、まず相手をよく見て、キャッチの力量を考え、方向や高さ、スピードを調節して、互いに思いやりながら投げ合おうと思います。ボールを言葉にかえて、会話も同じようにキャッチボールすることが大切です。しかし、言葉はボールとちがい、ぶつかっても痛くないので、よそ見をしていても話せたり、聞こえたりします。その油断が、ボールを使ったキャッチボールのときより注意力が低くなってしまう原因の一つです。しかし、言葉も心に刺さってとても痛いことがあります。



「言葉のキャッチボール」は、まず次の3点に注意して行いましょう。

◎**お互いに目を見て話す**…いつもというのは難しいかもしれませんが、できるだけ心がけたいことです。小さい子には、しゃがんで目線を合わせることも必要です。目を合わせることは、その相手に関心を持ち、話に集中していることが伝わります。言葉の選び方、声の大きさ、速さなどの音としての情報だけでなく、相手の表情やしぐさなどの視覚からの情報も併せて、話の内容を理解することができます。携帯電話、スマートフォン、パソコン、テレビ、本などを見ながら会話をしていないのでしょうか。



◎**子どもの話をよく聞く**…子どもは、その日の出来事などを話したくて仕方ないことがあります。まず、誰かに聞いてほしいという思いを満たすために話しますので、まずはよく聞いてあげましょう。「そうなんだ。」「それはうれしかったね。」「それは大変だったね。」など共感することを中心に聞くとよいでしょう。

◎**受け取った話を返す**…「その後どうなったの。」「あなたはどう思ったの。」「私はいいことだと思うわ。」など、子どもから聞いた話の内容について、さらに聞きたいことや保護者としての考え等を返します。保護者側から別の話題で話したいことがあっても、まずは子どもの話の内容について返すキャッチボールをしましょう。私自身のことを思

い出すと、子どもから「今日こんなことがあったんだよ。」と話されたときに、「ところで今日は宿題ないの？」など、自分の聞きたいことを優先してしまったことがありました。これではキャッチボールになりません。子どもは、伝えたい思いが満たされないとあまり話さなくなり、会話が少なくなってしまうます。家庭での豊かな会話で、これからの時代を生き抜く上でとても大切な、コミュニケーション能力を育てましょう。

学校教育目標

豊かに学び育つ御所見の子 ～ えがお かがやき ささえあい ～

育てたい
子どもの
姿

- 自分で考えずんで取り組む子
- 夢に向かってがんばる子
- 自分も友だちも大切にする子
- 自律し、健康な心身をつくる子



休校中に最も大切にしてほしいこと

今年のゴールデンウィークは、新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言が発令されている中でのステイホームウィークになりました。みなさんはどのように過ごしたでしょうか。例年の楽しみ方とはちがう楽しみ方をして過ごしたという家庭も多かったのではないのでしょうか。工夫次第で、様々な楽しみ方ができることに気づけた連休でした。

さて、感染拡大の収束が十分に見られない状況から、休校期間が更に延長されました。これは、児童のみなさんや周りの方々の健康、いのちを守ることを最優先に考えての対応です。十分に学習が進まない、友だちと遊べない、思いっきり運動ができないなど、できないことがたくさんありますが、いのちを守ることに大切なことはありません。今回の先生達による学習課題の配付は、基本的にポストに入れる形にしました。先生達も児童のみなさんの顔を見て、声を掛けたい思いでいっぱいですが、接触による万一の感染リスクの回避を優先するためです。今は、何よりも大切な「いのち」のために、その他のどんなに大切なことも我慢しなくてはならない期間です。必ずまたみんなで楽しい学校生活が送れる 때가来ます。そのときまで、みんなで頑張りましょう。



お知らせ

◎就学援助費制度について

藤沢市では、経済的な事情でお子さんの就学が困難な世帯に学用品費や給食費の一部を援助しています。必要書類の受け渡し等、個人情報に配慮し手続きを進めます。ご希望の方は学校再開後に申請書類をご提出ください。

◎健康確認と学校への連絡のお願い

児童に発熱、かぜの症状など、体調に変化がありましたら、速やかに学校にご連絡ください。また万一、児童や家族の方が新型コロナウイルスに感染または、感染の疑い、感染者との濃厚接触者になった場合にも、速やかに学校にご連絡ください。